

女性の積極的な登用やオープンな人事システムにより顧客ニーズ高度化へ対応可能な体制を確立

同社は、1946年に創業し、1972年に設立した金属製品加工業者である。溶接H型鋼製作のほか、鉄骨建築の柱や梁等の固定用部材、橋梁部材、機械フレーム等の鋼板溶断加工を主業としている。北海道の恵庭市と釧路市の2か所に工場を保有し、特許を取得した「ロスナイ・ファクトリー・システム」により、ロスの少ない鋼板切断システムを運用し、多品種少量、短納期、低価格等、顧客の需要に柔軟に対応できる体制を整備している。

所在地	北海道札幌市豊平区福住2条1丁目4番1号	設立	1972年
電話/FAX	011-851-9285/011-851-8378	資本金	7,000万円
URL	http://tamatsukuri.co.jp/	従業員数	90人
代表者	代表取締役社長 西村 孝治		



女性の活用および職場環境の改善

女性を積極的に登用しており、現場でのよい刺激となっている。昨年度は、業界団体が主催した海外視察会に、女性社員5名を全額会社負担で参加させた。ものづくり現場の3Kを改善するため、最新鋭の溶断機を積極的に導入し、女性が働きやすい職場環境を整備している。2021年1月、鋼板加工部材の移動のためのバキューム式リフト機のほか、切断前の鋼板に自動印字するNC印字専用機を導入し、懸案であった作業に伴う腰痛問題の解消を図った。従業員の健康維持と安全性の確保に向けて取り組んでいる。



同社で活躍する女性たち

オープンな人事評価システムによる働き方改革の推進

長期的な人材育成による経営改善を図る観点から、「職掌別管理」を基に、従業員に求めるレベルを公開し、昇格と昇給が連動した「職務遂行能力給」を導入した。「等級説明書」や「執務態度考課基準書」を従業員一人ひとりに配付し、オープンな人事評価システムのもと、従業員の働く意欲の向上に努めている。人材不足が顕在化するなか、多様な人材の能力開発を進めるとともに、働き方改革を推進している。就業規則を改正し、「完全週休二日制」、「就業時間の統一」、「育児休業制度の制定」を導入した。



工場内で活躍する従業員たち

能力開発・技術認定制度による顧客ニーズ高度化への対応

同社では、高度化する顧客ニーズに的確に対応するため、日常業務で必要となる「玉掛け技能講習」や「クレーン・デリック運転士」等の資格取得に際して、会社の経費負担により受講、取得を支援する制度を実施している。この制度で取得した資格や技術認定は延べ90名に上っており、技術力における差別化を可能とし、北海道内で有数の業容を維持し続ける原動力となっている。札幌商工会議所主催「ものづくりスペシャリスト表彰」において、これまでに4名が最優秀賞、1名が優秀賞を受賞している。



最優秀賞受賞